

徳島県

Tokushima



【徳島でよく使われる主な方言】

マケマケイッパイ〈あふれる寸前〉

ホナゴメンナシテ〈それではさようなら〉

ハガイタラシ—〈いらだたい〉

タッスイ〈くだらない〉

シンダイ〈身体がだるい〉

ゴツツ—〈すぐく〉

イッコモ〈全然〉

ドクレル〈すねる〉

サラ〈新しい〉

ウチンク〈私の家〉

メグ〈壊す〉

イタヅケ〈板かまぼこ〉

〜で〈〜ですか〉

〜ジョ〈〜よ〉

マガル〈邪魔になる〉

カンマン〈構わない〉

ツマエル〈しまう〉

マケマケ〈あふれそうなようす〉

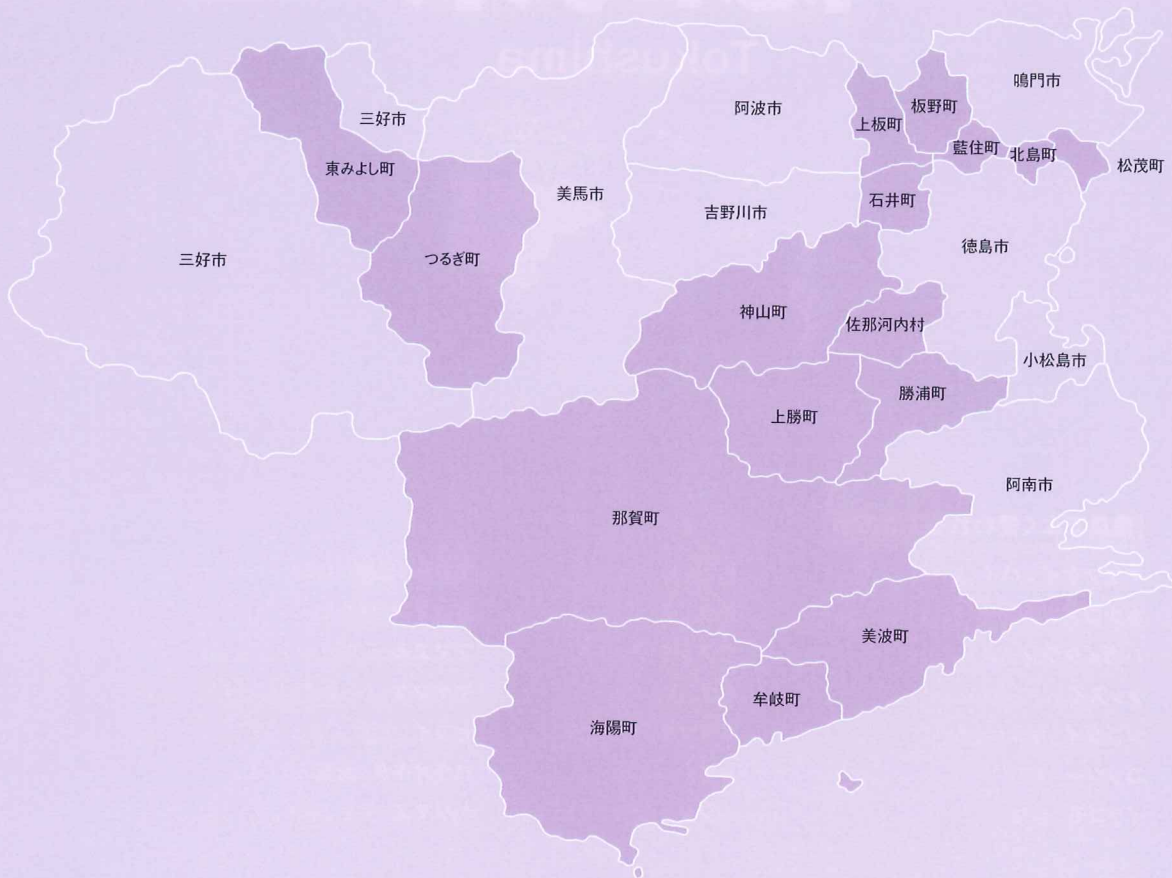
セコイ〈息苦しい〉

ハラオキタ〈満腹になった〉

ハリマス〈平手で叩く〉



徳島県16町村



勝浦町	HP: http://www.town.katsuura.lg.jp/
上勝町	HP: http://www.kamikatsu.jp/
佐那河内村	HP: http://www.vill.sanagochi.lg.jp/
石井町	HP: http://www.town.ishii.lg.jp/
神山町	HP: http://www.town.kamiyama.lg.jp/
那賀町	HP: http://www.town.tokushima-naka.lg.jp/
牟岐町	HP: http://www.mugitown.jp/top.html
美波町	HP: http://www.town.minami.tokushima.jp/
海陽町	HP: http://www.town.kaiyo.lg.jp/
松茂町	HP: http://www.town.matsushige.tokushima.jp/
北島町	HP: http://www.town.kitajima.lg.jp/index.php
藍住町	HP: http://www.town.aizumi.tokushima.jp/
板野町	HP: http://www.town.itano.tokushima.jp/
上板町	HP: http://www.townkamiita.jp/
つるぎ町	HP: http://www.town.tokushima-tsurugi.lg.jp/
東みよし町	HP: http://www.town.higashimiyoshi.lg.jp/

勝浦町

かつうら ちょう

回帰の旅へ
みかんが香り 笑顔あふれる 元気なまち



四国山地の東端を流れ、勝浦盆地を形成する、清流勝浦川



3万体のひな人形が並ぶ「人形文化交流館」をはじめ、勝浦の街道筋がひな祭り一色となる。

【問い合わせ先】
人形文化交流館 TEL0885-42-4334



全長約1kmの小川の両側に桜街道でのさくら祭りに人々が集う。

【問い合わせ先】
勝浦町役場 TEL0885-42-2511



ちよぞっ娘

DATA

総人口 5,929人
世帯数 2,171世帯
面積 69.80km²
人口密度 84.9人/km²



町の中央を流れる勝浦川は、剣山系に源を発し、紀伊水道に注いでいる。春はアメコ、夏はアユが清流に舞い、季節ごとに太公望たちが竿を並べる。また、阿波みかんの産地として知られ、秋には勝浦盆地在「みかんが光る素晴らしい黄金郷」となる。

古くから四国霊場20番札所「鶴林寺」の門前町として賑わい、阿波人形浄瑠璃の活動も盛んで、現在は3万体のひな人形を飾った「ビッグひな祭り」や、1kmの桜街道での「さくら祭り」、「与川内はたる祭り」、「かつうら元気市」など、数多くのイベントを行う笑顔あふれる元気な町である。



霊鷲山宝珠院 四国霊場20番札所「鶴林寺」は標高約500mの難所で、県下唯一の三重塔が聳えている。

舟底舞台と呼ばれる転換構造を持つ、全国的にも珍しい農村舞台で、定期的に阿波人形浄瑠璃が公演されている。



激りの里

祭、イベントなど、

新旧とりまぜて祭り好き血は激る

勝浦町には様々なイベントがあるが、会場の中央に100段のピラミッド状のひな壇を始め大小300段のひな壇に、約3万体のひな人形が飾られる「ビッグひな祭り」は、全国に春を告げるイベントとして知られ、世界各国へひな人形が嫁入りするなど、国際交流の輪も広がっている。



かみ かつ ちよう

上勝町

いつきゆうと彩の里
葉っぱビジネス「いろどり」発祥の地



出荷作業をするおばあちゃん



日本で最も美しい村連合に加盟し、景観や環境、文化を守る活動に取り組んでいる。



薬草料理教室は、日帰り・1泊2日・1週間コースから選べる。

【問い合わせ先】
月ヶ谷温泉 TEL0885-46-0203

葉っぱや花を料理のつまものとして商品化した葉っぱビジネス「いろどり」は上勝が発祥。軽い葉っぱはお年寄りでも扱うことができるため、現役で働くお年寄りがたくさんいて、「いろどり」は元気の源にもなっている。来年2012年にはこの葉っぱビジネスを描いた映画「そうだ、葉っぱを売ろう！」が全国で公開される予定。全国の皆さんに上勝から元気をお届けします！



【問い合わせ先】
株式会社 高鉦建設 酒販事業部
TEL0885-44-1388

棚田米の酒・ 焼酎誕生！

上勝の棚田米と湧水と
負けん気でごっしやえた

上勝棚田米の酒づくりは、創業二百余年の歴史を持つ、地元徳島の老舗酒造「本家 松浦酒造場」のご協力のもと実現した。無垢な自然のなか、手塩にかけ育まれた棚田米の旨み一滴一滴が放つピュアで豊潤な香りを、是非お楽しみください。



上勝町イメージキャラクター

月ヶ谷温泉・月の宿 自然にも人にもやさしい温泉宿

地元の杉をふんだんに使い、壁には珪藻土を使用、環境に優しい木質バイオマス・チップボイラーで沸かすお風呂で心も体も温まる。また薬草料理教室を取り入れた、体の中からキレイになる健康づくりプログラムも実施中。

DATA

総人口 1,914人
世帯数 876世帯
面積 109.68km²
人口密度 17.45人/km²



佐那河内村

小さな村でも、みんなの英知で創り出す
住民自治の推進



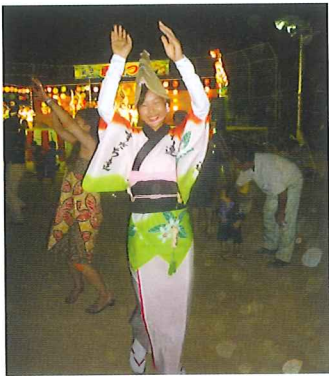
行政の意志決定に住民が積極的に参加し、その経験や知恵をいかす仕組みとして「村づくり住民会議」が立ち上がった。



佐那河内の村づくりは、住民と行政が一体となって、ともに汗を流し、築きあげていく。森をつくるためにたくさんさんの苗木を植えるように、住民の声を行政に反映し、未来につなぐ村づくりに努めている。

**外からの目線で、
村の良いところを再発見！
「緑のふるさと協力隊
受け入れ事業」**

村では、2007年から緑のふるさと協力隊を受け入れている。農作業や地域行事の手伝いといった活動を通じての触れ合いは、新鮮で新たな発見の連続。1年間の派遣を終えた後も、2人の協力隊OB、OGが村に定住している。



佐那河内村特産のスタチをPRする「すたち連」に参加し、阿波踊りを楽しむ隊員。

**「自然の恵み」
まぼろしのいちご ももいちご**

桃のように大きく、ジューシーで甘い「ももいちご」。昼夜の温度差が激しい山間部で、赤く色づくまでの日数をかけることで酸味を抑え、甘く大きないちごをつくることに成功。わずか26軒の農家での生産という超地域限定生産で、収穫期間も短い為、なかなか手に入りにくい逸品中の逸品。



恵風が育む環境にやさしい村
東日本大震災以降、自然エネルギーが注目されている。村には大川原高原に風車15基があり、二酸化炭素排出削減に貢献している。



【問い合わせ先】
那河内村役場 TEL088-679-2111

DATA

総人口 2,785人
世帯数 938世帯
面積 42.30km²
人口密度 65.8人/km²



石井町

いし い ちょう



石井町イメージキャラクター
ふじっこちゃん



石井の農産物直売所
吉野川に育まれたおいしいがいつぱい！

石井町で育った季節の恵みいつぱいの野菜は甘くておいしいと評判。町内はもちろん町外からのリピーターも多い。

吉野川によって運ばれた肥沃な土地が広がる石井町は、県内有数の野菜の生産地。町内に5つある常設の農産物直売所では、たくさん新鮮な野菜や果物が所せましと並び、いつも大勢のお客さんで賑わっている。ホウレンソウ、ニンジン、コマツナといった旬の野菜のほか、そでしか買えない手作りの総菜やお菓子、めんつゆなどの加工品も人気。各直売所をめぐり、その違いや特色を楽しむのがお勧め。



1つの町内に5つもの常設の農産物直売所があるのは珍しい。他にも、日曜市や土曜朝市など、その数は年々増加中。



【問い合わせ先】

石井町いきいき産経課 TEL088-674-1118



町のイメージキャラクター「ふじっこちゃん」は、藤から生まれた妖精。子どもたちにも大人気！

毎年、多くの人が訪れる藤まつりでは、藤の盆栽品評会や写真撮影会などのイベントも開催されている。



藤香るまち 樹齢200年を超える町のシンボル
町の花に指定され、町民に愛され親しまれている藤の花。JR石井駅を降りてすぐ、小路を少し歩いたところに地福寺はある。境内には、寛政年間（1790年頃）、住職だった隆淳上人が植えたと伝えられている樹齢200年を超える紫藤があり、見ごろとなる4月下旬から5月上旬には、その見事な藤棚が人々の目を驚かす。藤の花をモチーフにした町のイメージキャラクターも誕生します。その結びつきは深い。

【問い合わせ先】

石井町いきいき産経課 TEL088-674-1118
石井町商工会 TEL088-674-1292

DATA

総人口 26,663人
世帯数 9,815世帯
面積 28.83km²
人口密度 925人/km²





神山町の主要街道には、約4000本のしだれ桜が線となって咲き誇り、四国第1号の風景街道として登録されている。

神山町

かみ やま ちょう

日本一すだちの産地
さしあげます さわやか気分

徳島県民にとって食卓に欠かすことのできないすだちは、独特の「さわやかな酸味」と「すがすがしい香り」で古くから愛されてきた。お刺身や焼き魚に搾ったり、そうめんや豆腐に薬味として皮をすりおろしたり、焼酎に入れたり、と使い方は様々で、食材の本来の味を引き立ててくれる。

最近では、企業と農家、住民らが共同開発した神山旬感工場の「すだちサイダー」が発売され、すだちの風味を活かした清涼感が大人気となっている。



神山でしか味わえなかった「すだち」の持つ、本物の香りと味を贅沢に詰め込んだ地サイダー「神山すだちサイダー」(1本250円)はお土産や贈答品としても大人気。



すだちは日本一の産地として、その味と香りに自信を持って食卓へお届けします。

【問い合わせ先】
神山町役場 TEL088-676-1118

西日本でも屈指の名湯を誇る神山温泉のたなすまいは、神山産の木材をふんだんに使用した落ち着いた雰囲気。浴槽には地元産の青石と玉石を使用。



【問い合わせ先】
神山温泉 TEL088-676-1117



近くにある道の駅には、新鮮な地元野菜や加工品などがたくさん揃っていて、週末には駐車スペースが足りないほど賑わっている。

神山温泉
まったり さっぱり
してやったり

「つるつるすべすべ」といった言葉はありますが、それだけでは表現しきれないのが神山温泉の泉質。塩分が多い温泉と聞けば、風呂上りにべたつくイメージがあるかもしれませんが、さっぱりとキレがあり、しかも湯冷めしにくく、保湿効果が高いのが特長。徳島市内から車で約35分の距離にありながら、街中とはまったく異なる里山環境の中で心も体も癒される。

DATA

総人口 6,451人
世帯数 2,594世帯
面積 173.34km²
人口密度 37.2人/km²



那賀町

高の瀬峡

「徳島県観光百選」第二位

典型的なV字型渓谷で、剣山国定公園となっている。四季を通じて色とりどりに織りなす景観が素晴らしい。特に紅葉では「四国随一」との賞賛の声も高い。
紅葉狩りシーズンは四国四県はもとより、遠く京阪神方面からの観光客が年々増加中で、シーズン限定でオープンするレストハウス「平の里」でいただく地元料理の「かきませ」や、そば粉を多く使った手打ちそばなど、美味しい食事もありエック！



天恵の渓谷美と雄大な奇岩絶壁を彩る紅葉が神秘的に調和。

【問い合わせ先】

那賀町木頭支所 TEL0884-68-2311
レストハウス平の里 TEL0884-69-2346



レストハウス「平の里」は紅葉シーズン限定の営業。展望スポットとして人気。自動車でのアクセスも容易。



かきませとは、昔から那賀町で食べられているゆず酢(ゆず果汁)を使ったちらし寿司のこと。具だくさんのがうれしい。



山登りツアーは毎週日曜日に開催。冬には写真のような樹氷に出会えることも。初心者向けのコースも充実している。



温泉イチオシの鹿肉ハンバーグ。鹿肉は低カロリーで高タンパク、鉄分が豊富。鹿肉料理は四季美谷温泉のほか、町内の料理店でも食することができる。



四季美谷温泉のお風呂は、源泉100%の天然温泉。長い歴史を持つ阿波の名湯として知られている。美人の湯とも言われ、入浴後肌がつるつるすべすべになると評判が高い。

【問い合わせ先】

四季美谷温泉 TEL0884-65-2116

DATA

総人口 10,142人
世帯数 4,115世帯
面積 694.86km²
人口密度 5.92人/km²



なかの ゆず



牟岐町

むぎ ちよう

モラスコむぎ貝の資料館&漁師さんの水族館
 モラスコむぎは海への入り口。
 あなたを未知の世界へご招待。



巻貝をデザインした管理棟と2枚貝をデザインした展示ホールに分かれています。

開館日 毎週火曜日～日曜日
 開館時刻 午前9時～午後4時30分
 入場料 小中学生 300円・高校生以上 400円
 所在地 徳島県海部郡牟岐町大字灘字下浜辺198-1

【問い合わせ先】
 モラスコむぎ TEL0884-72-2520

太平洋が眼下に広がる海岸に、ちょっとしたおしゃれな木造施設「モラスコむぎ」がある。国の指定を受けたモデル木造施設として昭和63年に建設され、展示ホールには、世界中から集めた貝や化石の標本約2000種60000点を所蔵する「貝の資料館」と地元の家や川にすむ生物約100種を展示する「漁師さんの水族館」がある。生物のほとんどは地元漁師さんが捕まえたもの。自慢の海をそのままギョッと水槽に詰め込んだ、そんな水族館である。



地元漁師さんが捕獲した海中生物を中心に45台の水槽でじっくりと観察できます。



千手サンゴ
 (コブハマサンゴ)
千年サンゴと魚影が自慢の海!
 牟岐町沖、黒潮の恵みを受けるこの地域は「室戸阿南海岸国定公園」に指定され、温帯や亜熱帯の生物、色鮮やかなサンゴたちが入り混じり海を飾っている。
 中でも1000年近く成長しつづけているハマサンゴは、高さ約9m、周囲約30m、世界でも最大級といわれ、牟岐の海の豊かさを象徴している。

【問い合わせ先】
 牟岐町 産業建設課 TEL0884-72-3420

DATA

総人口 4,957人
 世帯数 2,298世帯
 面積 56.57km²
 人口密度 88人/km²



美波町

癒しの空間
見つけにおいで!!



四国霊場88ヶ所第23番札所 薬王寺 —信仰の場 厄除けの祈願寺—

徳島県の南東部に位置する美波町は、北は阿南市と那賀町、西は牟岐町と海陽町に接し、南東は太平洋を望み、その海岸線は、暖かい黒潮がもたらす良好な漁場となっている。
海岸線は、ウミガメが産卵する砂浜、陸けい島、離島、海食崖、海食窪、海食洞、多様な岩礁など非常に変化に富み、「室戸阿南海岸国定公園」に指定された風光明媚なリアス式海岸となっている。
美波町は、平成21年9月28日〜平成22年3月27日にかけてNHK連続テレビ小説「ウエルかめ」の舞台地となった。ウエルかめ推進事業として観光ボランティアガイドとうみがめマリンクルーズが始まり、町は盛り上がりつつある。

薬王寺

国道55号沿いに薬王寺がある。四国88ヶ所霊場第23番札所として多くの老若男女が訪れるこの寺は、伝えによると815年弘法大師がここに足を止めて一字を創建し42歳の厄除け祈願のため薬師如来座像を刻んで安置したことが起源とされている。
仁王門をくぐると33段の女厄坂、42段の男厄坂があり各段ごとに薬師本願経を埋めてあるので賽銭を階段に一段ずつ供えて厄流しをする風習がある。



カイくん マリンちゃん

大浜海岸とアカウミガメ

徳島県南部の海岸線は美しいリアス式の海岸が多く、そのところどころに穏やかな砂浜がある。その一つであるここ大浜海岸は、ウミガメの産卵地として広く知られている。
毎年5月中旬〜8月中旬にかけて産卵のためアカウミガメが訪れる。白砂の海岸は南国詩情あふれる景勝地としても有名で、日本の渚百選、四国のみずべ88ヶ所にも選ばれている。



大浜海岸とアカウミガメ



—南国詩情あふれる砂浜の海岸—



田井ノ浜海水浴場 —太陽に照らされて輝く砂浜—

田井ノ浜海水浴場

田井ノ浜海水浴場は、1.5kmの砂浜が続き室戸阿南海岸国定公園に含まれ、阿波八景の一つにも数えられる名勝地で快水浴場（かすいよくじょう）百選に選ばれている。遠浅で安全な海水浴場で、子ども連れのご家族にも安心して遊んでいたが、7月中旬から8月上旬にかけてJR四国田井ノ浜臨時駅が開設され、そのすぐ目の前に砂浜が広がっている。



カレンちゃん カレッタくん



日和佐うみがめ博物館カレッタ —世界でも珍しいうみガメの博物館—

日和佐うみがめ博物館 カレッタ

大浜海岸のすぐ前に、世界でも珍しいうみがめ博物館カレッタがある。カレッタとはアカウミガメの学名。展示、解説だけでなく、子ガメ水槽や屋外タツフルなどもあり、観て、触れて、遊べる、活動型の楽しい博物館である。



ゆうきくん

【問い合わせ先】
美波町 産業振興課 TEL0884-77-3617

DATA

総人口 7,943人
世帯数 3,506世帯
面積 140.85km²
人口密度 56.4人/km²



徳島・海陽究極の清流海部川風流(ふるま)マラソン。全国各地から参加したランナーが、美しい自然とおいしい空気を満喫して快走。



緑豊かな山々の水を集め、清い流れは人々の暮らしに恵みと潤いを与えながら黒潮豊かな太平洋に注ぎ込む。徳島県最南端のまち海陽町の中心を流れる海部川は、多様な生き物が共存する豊富な生態系と美しい自然環境を保ち続ける究極の清流。その水質は折り紙つきで厚生省指定の飲料水としての条件を満たすほど美しく、平成の名水百選にも選定されている。海部川清流保全条例のもと、町の宝・海部川を次代につなぐ活動に取り組んでいる。

究極の清流 海部川 透明度抜群、水道水よりおいしい水

かいようちょう 海陽町

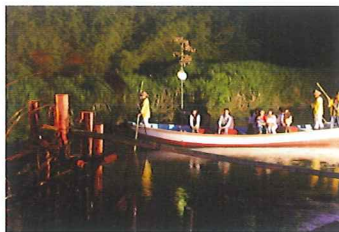


海部川風流マラソン大会キャラクターふるるんくん



日本の滝百選の轟の滝。上流に大小様々な滝が連なり、轟九十九滝と総称される。マイナスイオンたっぷりの癒しの散策コースとして人気。

海部川の支流・母川はオオウナギとケンボタルの生息地。6月初旬には高瀬舟が運航。幻想的なホタルの乱舞をゆつくりと楽しむ。



河口は「カフポイント」と呼ばれる有名なサーフインスポット。北側には白砂青松百選の大里松原が広がっている。

【問い合わせ先】
海陽町役場 TEL0884-73-1234



名前をもじった四股名で行司が勝ち名乗りをあげながら赤ちゃんを高くかざすと、元気な泣き声が秋空に響きわたる。



大里八幡神社秋祭の前日に行われる赤ちゃんの土俵入り。町外からの参加も可能(要予約)。

【問い合わせ先】
海陽町観光協会 TEL0884-76-3050

赤ちゃんの土俵入り
力士のように強くたくましく育てて
虎や鷹等が刺繍された化粧まわしをつけた勇ましい豆力士たち。健やかな成長を祈願する赤ちゃんの土俵入りは、数百年の歴史を持つ湊柱神社祭の神事だ。



海部川流域の総氏神を祀る大里八幡神社の秋祭は、毎年10月第3日曜日に行われる。

大里八幡神社秋祭
勇壮なかけ声に
今も息づく古人の想い
チャキチンと打ち子のお囃子も賑やかに、豪華絢爛に飾り付けられた関船2隻とダンジリ5台が松原を練りひく。海陽町の秋の風物詩 大里八幡神社秋祭。

DATA

総人口 10,904人
世帯数 4,750世帯
面積 327.58km²
人口密度 33.29人/㎏²



まつしげ ちよう

松茂町

徳島空港 徳島とくとくターミナル
徳島県の玄関、松茂町



元気! あたにか松茂
マップー



徳島とくとくターミナルでは、高速バスチケット売り場をはじめ、地元の特産品を取りそろえ、乗降客の人気を呼んでいます。



松茂町は、空と陸の交流拠点を持つ徳島県の玄関口。徳島県の空の玄関である徳島空港は、松茂町の面積の約13%を占め、町のシンボルとなっている。年間約81万人の乗客、多様な交流の拠点として徳島県発展及び町の飛躍に大きな影響を及ぼしてきた。そして、いま徳島空港は滑走路の延伸に伴い新ターミナルに移転し、新たな活気を巻き起こしている。また、陸の玄関、徳島とくとくターミナルでは、県内各地の物産、特産品などのお土産を揃えにぎわいをみせており、長距離バスの停留所が近接し本州方面への乗客が多く利用している。



平成22年4月オープンの新ターミナルビル。
愛称は「徳島阿波おどり空港」



長原の船だんじり



広島の三人背継ぎ獅子舞、舞の最後には肩車をし獅子頭を差し上げる。

三人背継ぎ獅子舞・
長原の船だんじり
先人より受け継いだ
伝統が息づくまち

広島春日神社の秋祭りでは2年に一度「三人背継ぎ獅子舞」が行われている。二人三脚で獅子舞を行い、舞の最後に三人が肩車し、獅子頭を高く差し上げ、勇壮な獅子の姿を再現する全国でも珍しい獅子舞で、町の無形民俗文化財に指定されている。
また、漁師町の長原では「船だんじり」が長原若宮神社の氏子たちの手によって威勢良く曳かれ豊漁と漁の安全を祈願して明治初期より伝えられてきた。これも町の無形民俗文化財に指定されている。
このほかにも、本町に伝わる文化・伝統芸能はそれぞれ個性豊かで住民が大切に守り続けてきた。



まつぼっくん



【問い合わせ先】
松茂町歴史民俗資料館 TEL088-699-5995

DATA

総人口 15,362人
世帯数 6,275世帯
面積 13.94km²
人口密度 1,102人/km²

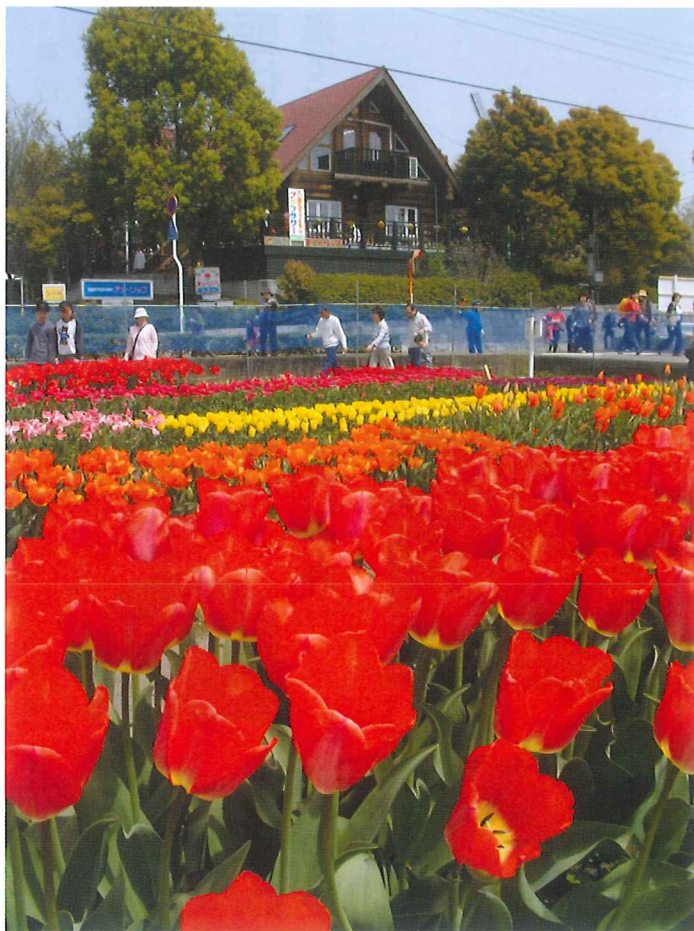


北島町

きた じま ちよう

北島チューリップ公園 田園都市に広がるチューリップ畑

毎年4月、都市化が進む北島町のほぼ中央の場所に、色とりどりのチューリップが咲き揃う。この公園は、住民や各種団体の協力によって毎年11月に球根を植え付け、翌年春の開花期に一般公開しているもので、多くの人がふれあう憩いの場となっている。また園内は、球根の植え付けから掘り取りまで体験できる区画を設け、協働の公園づくりを進めている。開園期間中は、チューリップ直売、野点、アートフラワー体験、コンサートなどのイベントを開催している。



公園には1,800㎡の圃場に約60品種4万5千本のチューリップが植えられている。

【問い合わせ先】

北島町生活産業課 TEL088-698-9806



水辺プラザ

河川の流れがはぐくむ癒しの空間

北島町は、徳島県東部を穏やかに流れる旧吉野川と今切川などに囲まれた下流域の町。この環境を利用して護岸整備が行われ、人々が水や自然と触れ合うスペースと休憩施設が平成22年度に完成した。このエリアは、散歩やジョギングコースとして楽しまれているほか、レジャー面ではフィッシングなど、県内は勿論のこと県外広域エリアから訪れてくる人の姿は絶えることがない。



穏やかに流れる今切川の堤防に沿って約1kmにわたって水辺の護岸とスロープが整備されています。また、魚をイメージしたアクアプラザは、隣接する休憩所となっている。

【問い合わせ先】

北島町建設課 TEL088-698-9808



リップちゃん

DATA

総人口 22,049人
世帯数 8,650世帯
面積 8.77km²
人口密度 2,514.1人/km²



あい すみ ちょう

藍住町



藍住町歴史館「藍の館」
来て、見て、a i のある町 あいすみ



奥村氏から寄贈された旧屋敷。室内の様子を見学することも可能

本町は町名の由来となった「藍」の文字が示すとおり、江戸時代から明治30年代まで阿波藍の一大産地として広く知られていた。藍住町歴史館「藍の館」は、昭和62年に大藍商であった奥村武夫氏から旧屋敷や文書などを寄贈されたのを機に、全国でも珍しい藍の専門資料館として平成元年8月に開館した。現在、藍などの天然染料が見直されている中で、藍染め体験や民族資料の見学ができ、地元はもちろん全国的にも人気が高い施設である。



手軽にできる藍染め体験は人気のひとつ



【問い合わせ先】
藍住町歴史館「藍の館」 TEL088-692-6317



【問い合わせ先】
藍住町吉野川河川敷運動公園
パークゴルフ場 TEL088-693-1020



家族(3世代)でプレーすることも可能

藍住町吉野川
河川敷運動公園
パークゴルフ場
打って、歩いて、楽しく健康

平成21年10月、名田橋近くの吉野川河川敷運動公園にパークゴルフ場がオープン。国際パークゴルフ協会認定コースが3コースが27ホールあり、県内屈指の本格的なパークゴルフ場である。パークゴルフ場では用具の貸出しも行っており、年齢や性別を問わず、誰でも気軽に楽しむことができる。ボールが飛び上がることもなく安全で、家族3世代でのプレーも可能。

DATA

総人口 33,647人
世帯数 12,456世帯
面積 16.27km²
人口密度 2,068人/km²



いたのちよう

板野町

あせび温泉やすらぎの郷
お肌つるつる温泉三昧！



自然に囲まれたあせび温泉には、町内外から年間10万人以上の人々が訪れて、心身を癒している。露天風呂やサウナもある。

【問い合わせ先】
あせび温泉やすらぎの郷
TEL088-672-1126



平成十四年にオープンしたあせび温泉の源泉水は、大坂甚左原の地下二五〇mから自噴する温度二〇・七℃のアルカリ性で温泉法第二条（イオウ成分）に該当する泉質。周辺の歴史や四季折々の借景を楽しみながら、健康づくりの場として利用できる。また、あせび温泉とギヤラリーで結ばれた文化交流館は、三〇〜七〇人で会合等を行うことができる研修室を備え、皆様の集会研修や活動の拠点として様々な催しにご利用できる。



あせびちゃん、べんけいくん(あせび温泉)



あすたむらんど徳島 水と緑と光の交流拠点



あすたむらんど徳島では、常設展示だけでなく、年間を通じて様々なイベントや体験教室も行われている。

【問い合わせ先】
徳島県立あすたむらんど
TEL088-672-7111

科学を遊ぶ。自然を学ぶ。をテーマに、様々な遊具や子ども科学館・プラネタリウムを備えた、県立の総合アミューズメントパーク。



スライスして揚げたれんこんを乗せただけでなく、新鮮なれんこんをたっぷり生地に練り込んだ、とても美味しいクッキー。

【問い合わせ先】
板野町 産業課
TEL088-672-5994



びよん太(健康の館)

れんこんクッキー
繊維たっぷり！
てまひまかけた手作りクッキー
板野町の特産品「れんこん」を使って作られたクッキー。町内団体「板野町ふるさと味づくり研究会」によって製造・発売されており、れんこんの食感が大好評。



DATA

総人口 14,171人
世帯数 5,365世帯
面積 36.18km²
人口密度 391.68人/㎠



かみ いた ちよう

上板町

フルーツとロマンの里 かみいた
なんにもないほなけんどんなんかがある



日本一の藍染体験施設

大河、吉野川と阿讃の山々に囲まれた豊かな自然を有し、年間を通じて比較的温暖な気候にも恵まれた町で米の生産を主軸に、畜産、果樹、園芸の農業が主体の町である。町内には数多くの文化遺産があり、平安時代に建立された「大山寺」

とそこで400年前から行われている「力餅」四国八十八ヶ所霊場第六番札所「安楽寺」などには多くの人が訪れている。藩政時代には、「阿波藍」や「阿波和三盆糖」の産地として、全国にその名をとどろかせた。



阿波和三盆糖



和三盆ソフト



阿波和三盆の里

安永五年、今から二百年も前に始まった砂糖づくりの歴史を、当時のままの製法と味で伝えている。手作りにこだわり、和三盆糖こそ内外いずれの砂糖に比べても絶対最高のものであるという強い自信と誇りを持つ人たちによって、今も伝統の暖簾は守られている。

最近では、パナミ味のソフトクリームの生地に糖蜜を混ぜて作った「和三盆ソフト」が人気だ。後味のすっきりした高級感のある仕上がりとなっている。



あなただけの宝物

阿波の藍づくりは藩政時代から明治にかけて全国的に名声を馳せた。一時は時代の進展とともに衰退したが、その深いインディゴブルーの美しさと風合いが再び評価されはじめ、現在はおみやげとしても人気がある。上板町の日本一の藍染体験施設で世界に「ただけのオリジナル作品を作ろう。」

阿波藍

町の特産品



大山の桃



大山の柿



観光



安楽寺(四国八十八ヶ所霊場 第六番札所)
【問い合わせ先】
安楽寺 TEL088-694-2046



大山寺(四国別格二十霊場 第一番札所)
【問い合わせ先】
大山寺 TEL088-694-5525



観音道の石仏
【問い合わせ先】
上板町役場 TEL088-694-3111

DATA

総人口 12,889人
世帯数 4,655世帯
面積 34.51km²
人口密度 373.4人/km²



つるぎ町

ちやう

巨樹王国

ゆっくりと時を刻む神秘の世界へ



日本一の赤羽根大師のエノキ(国指定天然記念物)



四国一の奥大野のアカマツ



全国的にも珍しい二層うだつの町並み

つるぎ町は、剣山などの山々に囲まれた巨樹の里。日本一の赤羽根大師のエノキ(国指定天然記念物)をはじめ、四国一の奥大野のアカマツ・桑平のトチノキなど、百本近く巨樹が地域住民の温かな手によって残されている。また、土釜・鳴滝といった名瀑も見応えがある。特に、鳴滝は三段に連なつて流れ落ちる落差85mの県下一の高さを誇る。剣山へと向かう道中には、全国的にも珍しい二層うだつの町並みがある。

【問い合わせ先】
つるぎ町役場 TEL0883-62-3111



やや太めでコシが強い、半田そうめん

【問い合わせ先】
つるぎ町役場 TEL0883-62-3111



半田そうめんの庭干し

つるぎ町を代表する地域産業のひとつ、江戸時代からの歴史を有する半田そうめんは、やや太めでコシが強いことで知られ、阿波の特産品として全国的にも有名。秋祭りが終わつてしばらくすると、そうめんの庭干し(かどぼし)の風景がここかしこに見られ、冬の訪れを告げる風物詩となっている。

半田そうめん コシの強さにノドが鳴る

織本屋や旧永井家庄屋敷をはじめ、江戸中期から今に伝わる重厚な建物が600mにわたり軒を連ねている。その特徴は、うだつが一層式であること、うだつの軒や前面に家ことに異なる美しい装飾が施されていることである。



つるぎ巨樹組

DATA

総人口 10,978人
世帯数 4,833世帯
面積 194.80km²
人口密度 56.36人/km²



東みよし町

ひがし

ちよう

吉野川ハイウェイオアシス 自然満喫!! 家族で楽しめるSA☆☆☆☆

徳島県自動車道と一般道のどちらからもアクセス可能で、スマートICを併設するなど交通の便もよく、入浴施設「みのだの湯」や物産館、地元新鮮野菜を販売する直産市、キャンプ場や遊覧船、鮎やメダカが生活する小川、アスレチック施設などを揃え、四国徳

島の総合レジャー施設として年間100万人を超す人々が利用する。中でも年間を通じて開催される、徳島の郷土芸能「阿波踊り」の無料定期公演は人気で、目の前で繰り広げられる乱舞は訪れる人々を魅了している。



吉野川ハイウェイオアシス:地元阿波踊り連6連の合同による阿波踊り無料公演の様子



「光きらめく・やすらぎファンタジー」



【問い合わせ先】
吉野川ハイウェイオアシス TEL0883-79-5858

農産物直売所の様子

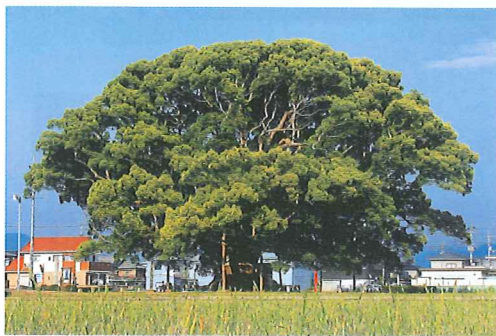


四季折々の美しい自然と神秘的な奇岩。怪岩が迎える美濃田の淵を遊覧する様子



加茂の大クス 神が宿る木

樹齢千年余りといわれるクスの巨樹。日本有数の巨木として国の特別天然記念物に指定されている。



樹齢1,000年超。東西52m、南北42m、高さ26mの加茂の大クス。
所在地:東みよし町加茂1482番地

【問い合わせ先】
東みよし町産業課 TEL0883-79-5345

増川笑楽耕

ゆ〜っくり、の〜んびり、お手軽「いなか体験」
蛭でも有名な増川地区の木造校舎を改築した施設で、そばづくりや稲刈りなどの農林業体験が楽しめる。



和室6畳一間・浴室・トイレなどを備えた3棟のバンガロー



そばづくり体験の様子

【問い合わせ先】
増川笑楽耕 TEL0883-79-5582 担当:藤本

DATA

総人口 15,633人
世帯数 6,113世帯
面積 122.55km²
人口密度 128人/km²

